

Title	平成22年度 活動記録一覧
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム人文科学分野論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2010
Jtitle	活動報告書 Vol.4, (2010.) ,p.19- 22
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	第2章：シンポジウム等の活動報告
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002002-20110300-0019

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

平成22年度 活動記録一覧

開催日	研究・運営プログラム・企画担当者名	会場	会議等の名称	主な講演者（敬称略）
1	2010年 4月25日 研究成果発信支援・プログラム 梅田聡、染谷芳明	三田キャンパス 第一校舎122教室	MRI 特別安全講習会	梅田雅宏（明治国際医療大学医学教育研究センター医療情報学ユニット、日本磁気共鳴医学会理事）
2	4月27日 論理・情報班 納富信留	三田キャンパス東館 4階セミナー室	Logic, Inference and Quasi-realism	Nick Zangwill (Durham University)
3	5月1日 脳と進化班 田谷文彦	三田キャンパス 研究室棟会議室A	Prediction vs Control in Dynamic Complex Environments	Magda Osman (University College London)
4	5月14日 哲学・文化人類学班 飯田隆、秋吉亮太	三田キャンパス東館 4階セミナー室	真理の度合理論は適切か？ —ファジィ論理と真理理論—	矢田部俊介（産業総合研究所）
5	5月21日 哲学・文化人類学班 宮坂敬造	三田キャンパス南館 5階デイスカッション・ルーム	Globalizing Online Games Understanding the Virtual, Contextual, and Liminal	Florence Chee (Simon Fraser University)
6	5月22日 研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス 北館大会議室	英文論文執筆のための若手講習会2010	小嶋祥三（脳と進化班）
7	5月26日 脳と進化班 渡辺茂	三田キャンパス東館 4階セミナー室	Functional and Neural Mechanisms of Interval Timing	Warren H. Meck (Duke University)
8	6月5日 遺伝と発達班 山本淳一、丹野貴行	三田キャンパス東館 4階セミナー室	Contingency as a Fundamental Determinant for Human Behavior — Quantitative and Developmental Views from Young Behavior Analysts! —	Paul Romanowich (California state University), Takeharu Igaki (Tokyo Jogakkan College), Hitomi Kuma (Keio University), Takayuki Tanno (脳と進化班)
9	6月11日 哲学・文化人類学班 飯田隆、秋吉亮太、鈴木生郎	三田キャンパス 研究室棟会議室A・B	Akihiro Kanamori 教授、Juliet Floyd 教授講演会	Akihiro Kanamori, Juliet Floyd (ボストン大学)
10	6月25日 言語と認知班 クリストファー・タンクレディ	国立情報学研究所・20階講義室1	意味論研究会 A topological approach to space-time mappings Being Bad while Looking Good	今仁生美（名古屋学院大学）、Eric McCready（青山学院大学）
11	7月2日 脳と進化班 渡辺茂	三田キャンパス東館 4階セミナー室	第121回バイオサイコシンポジウム 聴覚野の機能について	米田孝一（財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）
12	7月2日 言語と認知班 クリストファー・タンクレディ	三田キャンパス南館 2B23教室	意味論研究会 Semantic Realization of the Layered TP: Evidence from the ambiguity of the sentential koto-nominal	原由理枝（City University of Hong Kong）
13	7月11日 言語と認知班 大津由紀雄	三田キャンパス 北館ホール	慶應義塾大学言語教育シンポジウム 英文解釈法再考～日本人にふさわしい英語学習法を考える～	江利川春雄（和歌山大学）、斎藤史史（東京大学）、大津由紀雄（慶應義塾大学・言語と認知班）
14	7月16日 言語と認知班 クリストファー・タンクレディ	東京大学駒場キャンパス18号館 コラボレーションルーム2	意味論研究会 Quality and Quantity	Uli Sauerland (Center for General Linguistics, Berlin)
15	7月20日 哲学・文化人類学班 宮坂敬造	三田キャンパス東館 6階 G-SECLab	トランスナショナルな移民の生活感情：文化人類学的アプローチ	Karl G. Heider（サウスカロライナ大学）、Kang Yoonhee（ナンジャン工科大学）、松岡秀明（淑徳大学）、鄭暎恵（大妻女子大学）、宮坂敬造（哲学・文化人類学班）
16	7月20日 研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス 研究室棟会議室A	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 認知神経科学について、脳とその研究法について	小嶋祥三（脳と進化班）
17	7月21日 研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス 北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 視覚・聴覚神経系について	小嶋祥三（脳と進化班）

18	7月27日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス東館4階セミナー室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 運動・行為について	小嶋祥三（脳と進化班）
19	7月29日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 視覚・聴覚認知について	小嶋祥三（脳と進化班）
20	7月30日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 記憶について	小嶋祥三（脳と進化班）
21	8月2日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 情動について	小嶋祥三（脳と進化班）
22	8月4日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 言語について	小嶋祥三（脳と進化班）
23	8月6日	研究成果発信支援・プログラム 小嶋祥三	三田キャンパス北館大会議室	脳の講習会 ～基礎知識集中講座～ 前頭葉の機能について	小嶋祥三（脳と進化班）
24	8月7日	主催：日本西洋古典学会、 日本学術会議 共催：当拠点 納富信留	三田キャンパス西校舎ホール	第9回プラトン・シンポジウム市民公開講座 プラトン哲学の現代的意義 ～『ポリテイア』（国家篇） を中心に～	加藤信朗（首都大学東京 名誉教授）、岩田靖夫（東北大学 名誉教授）、Luc Brisson (CNRS)、Livio Rossetti (University of Perugia)、佐々木毅（学習院大学）、三嶋輝夫（青山学院大学）、納富信留（慶應義塾大学、論理・情報班）
25	8月15・16日	哲学・文化人類学班 宮坂敬造	京都大学稲盛財団記念館中会議室	「負の感情」とはなにか？ ～「怒り」「悲哀」「底つき感」の通文化比較とその手法としての映像～	Karl Heider (University of South Carolina)、大石高典、鎌田東二（京都大学こころの未来研究センター）、石井美保（京都大学人文科学研究所）、葛西賢太（宗教情報研究センター）、大沼麻実（慶應義塾大学）、宮坂敬造・Gergely, Mohacsi（慶應義塾大学、哲学・文化人類学班）
26	8月30日	哲学・文化人類学班 モハーチ・ゲルガイ、宮坂敬造	三田キャンパス東館6階G-SECLab	Onto-logical Species: Thinking with Animals 存在—論理的な種：動物たちとともに考えるために	Heather Swanson (University of California)、Anders Blok (University of Copenhagen)、渡辺茂（脳と進化班）、宮坂敬造、モハーチ・ゲルガイ、鈴木康則（哲学・文化人類学班）
27	8月31日	脳と進化班 渡辺茂	三田キャンパス東館4階セミナー室	第122回バイオサイコシンポジウム Resting-state functional connectivity in non-clinical and clinical populations	小山麻紀（New York University, Child Study Center）
28	9月1日	哲学・文化人類学班 飯田隆、秋吉亮太	三田キャンパス東館4階セミナー室	Arguing for contradictions: dialectical games in Plato's dialogues	Mathieu Marion (Université du Québec à Montréal)
29	9月4日	脳と進化班 渡辺茂	三田キャンパス北館第3会議室	第123回バイオサイコシンポジウム ラットにおける視覚情報と聴覚情報の短期記憶：脳内コリン作動性神経系との関連性	筒井雄二（福島大学）
30	9月8～10日	カリフォルニア工科大学 玉川大学 GCOE 当拠点 渡辺茂、坂上雅道	三田キャンパス東館6階G-SECLab	3校共同レクチャーコース (テーマ：Neuroeconomics)	Thomas Zentall (University of Kentucky)、Elizabeth Phelps (New York University)、Colin Camerer (Division of Humanities and Social science, Caltech)、Giorgio Coricelli (CNRS)、Barry Richmond (NIMH, NIH)、Wolfram Schulz (University of Cambridge)、James Rilling (Emory University)、Michael Platt (Duke University Medical Center)、Shinsuke Shimojo (Caltech)
31	9月11日	主催：日本学術会議心理学・教育学委員会脳と意識分科会 共催：玉川大学 GCOE、 当拠点	日本学術会議講堂	日本学術会議公開シンポジウム 神経経済学—その基礎と展開—	Thomas Zentall（ケンタッキー大学）、Wolfram Schultz（ケンブリッジ大学）、Colin Camerer（カリフォルニア工科大学）、荻阪直行、高橋英彦（京都大学）、坂上雅道（玉川大学）、渡辺茂（脳と進化班）
32	9月12日	神田外語大学言語科学研究センター：科学研究費助成金（基盤研究(B)） 当拠点 クリストファー・タンクレディ	神田外語学院3号館7階プラザアズール	the Interface between Syntax and Pragmatics/Semantics	Paul Portner (Georgetown University)、長谷川信子、古川幸夫（神田外語大学）、高橋将一（日本大学）、David Y. Oshima (名古屋大学)、川崎典子（東京女子大学）、中西公子（お茶の水女子大学）、西垣内泰介（神戸松蔭女子学院大学）、阿部潤（東北学院大学）、Christopher Tancredi（慶應義塾大学、言語と認知班）



33	9月20~23日	心に関するグローバルCOEネットワーク (お茶の水女子大学、玉川大学、京都大学、北海道大学、慶應義塾大学) 渡辺茂、坂上雅道	大阪大学	日本心理学会第74回大会 こころの5グローバル共催ワークショップ 心の科学の再構築にむけて	坂上雅道、春野雅彦(玉川大学)、松沢哲郎、子安増生、高橋英彦(京都大学)、西條辰義(大阪大学)、内田伸子(お茶の水大学)、長谷川寿一(東京大学)、山岸俊男(北海道大学)、渡辺茂(慶應義塾大学・脳と進化班)
34	9月28日	論理・情報班 納富信留	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab	How to read a platonic dialogue プラトン哲学をどう読むか	Samuel Scolnicov (The Hebrew University of Jerusalem)
35	10月8日	脳と進化班 渡辺茂、染谷芳明	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab	第124回バイオサイコシンポジウム ブローカ野における再帰的計算	幕内充 (Max Planck Institute for Human Cognitive and Brain Sciences)
36	10月10~11日	日本パーソナリティ心理学会 後援 当拠点 安藤寿康	三田キャンパス	日本パーソナリティ心理学会第19回大会	招待講演 Brent Roberts, (イリノイ大学)、大野裕(慶應義塾大学)、渡辺茂(脳と進化班)
37	10月21日	脳と進化班 渡辺茂	三田キャンパス	第125回バイオサイコシンポジウム 空間学習は「特別」か?— 連合学習理論によるラットの空間学習の検討—	神前裕 (University of Cambridge)
38	10月28日	哲学・文化人類学班 飯田隆	三田キャンパス東館 4階セミナー室	What is absolute Necessity?	Bob Hale (The University of Sheffield)
39	11月25日	脳と進化班 渡辺茂、伊澤栄一	三田キャンパス東館 4階セミナー室	第126回バイオサイコシンポジウム 鳥類における脳容量と脳幅の関係	河部壮一郎 (東京大学大学院理学研究科/総合研究博物館)
40	12月6日	脳と進化班 川畑秀明	三田キャンパス東館 4階セミナー室	第1回実験美学セミナー (第127回バイオサイコシンポジウム共催) 描くことの進化と発達の起源を探る ~チンパンジーとヒトの幼児の描画行動から~	齋藤亜矢 (京都大学野生動物研究センター/東京藝術大学)
41	12月11日	哲学・文化人類学班 宮坂敬造	三田キャンパス南館 5階ディスカッション・ルーム	医療人類学の最前線Ⅳ: ケア・基準・味覚	Annemarie Mol (University of Amsterdam)、鈴木晃仁(塾内経済学部)、宮坂敬造、モハーチ・ゲルガイ(哲学・文化人類学班)
42	12月13日	論理・情報班 納富信留	三田キャンパス南館 2B35教室	アリストテレスの学問的知識の構図	高橋久一郎(千葉大学)
43	2011年1月9日	全体 子安増生、渡辺茂、山本淳一	京都大学時計台記念館 2階国際交流ホールⅠ&Ⅱ	第4回 京都大学・慶應義塾大学グローバルCOE共催シンポジウム トランスナショナルな心・人・社会	子安増生(京都大学グローバルCOE)、内田由紀子、杉本均(京都大学こころの未来研究センター)、赤上裕幸(京都大学)、杉浦章介、山本淳一、佐治伸郎、濱雄亮(慶應義塾大学グローバルCOE)
44	1月28-29日	国際教育研究プログラム 小嶋祥三	南フロリダ大学	Keio-USF Joint Seminar	四本裕子、加藤真樹、一方井祐子、八賀洋介、渡辺茂(脳と進化班)
45	1月25日	哲学・文化人類学班 遠山公一	三田キャンパス 6階 G-SECLab	Aesthetic Lecture on Shadow by Dr. Roberto Casati	Roberto Casati (National Center for Scientific Research (CNRS))、遠山公一(哲学・文化人類学班)
46	2月7日	全体	三田キャンパス 大学院棟325-B	平成22年度 プロジェクト科目報告会	プロジェクト科目履修者
47	2月8・9日	全体	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab	平成22年度若手研究成果報告会	伊澤栄一、山崎由美子、加藤真樹、四本裕子、増田早哉子、染谷芳明、田谷文彦、一方井祐子、寺澤悠理、柴田みどり、八賀洋介、丹野貴之、石川哲朗(脳と進化班)、皆川泰代、太田真理子(遺伝と発達班)、尾島司郎、佐治伸郎、桃生朋子(言語と認知班)、モハーチ・ゲルガイ、秋吉亮太、鈴木生郎、鈴木康則、山根千明、濱雄亮、三宅博子(哲学・文化人類学班)、植村玄輝、矢口朱美、村井忠康(論理・情報班)
48	2月10日	研究成果発信支援・プログラム、脳と進化班 小嶋祥三、染谷芳明	三田キャンパス南館 5階ディスカッション・ルーム	Resting state fMRIの理論と実践	小山麻紀 (New York University, Child Study Center)
49	2月18日	ORC 共催: 哲学・文化人類学班 宮坂敬造、岡田光弘	信濃町キャンパス 予防医学校舎セミナー室7	脳科学から宗教を解明する: その展望と批判的検討	Henk Barendregt (Radboud University)、Gerald C. Cupchik (University of Toronto)
50	2月21日	哲学・文化人類学班 秋吉亮太	三田キャンパス南館 5階ディスカッション・ルーム	The Epsilon Calculus	Richard Zach (University of Calgary)

51	2月 23・24日	論理・情報班 納富信留	三田キャンパス東 館4階セミナー室	Philosophy and Rhetoric in Ancient Greece and Rome	Lee Chang-uh (Catholic University of Korea)、Ahn Jaewon、Lee Se Woon (Seoul National University)、近藤智彦 (秋田大学)、堀尾耕一 (一橋大学)、李博 (慶應義塾大学大学院)、納富信留 (慶應義塾大学・論理・情報班)
52	2月24日	脳と進化班 哲学・文化人類学班 川畑秀明、宮坂敬造	三田キャンパス東 館4階セミナー室	経験・実験美学研究の現在 —感情の美学にむけて—	Gerald C. Cupchik (University of Toronto)
53	2月26日	ORC 共催：哲学・文化人類学班 岡田光弘、飯田隆、 秋吉亮太	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab	PROOF THEORY AND PHILOSOPHY 証明論の展開とその哲学	Richard Zach (University of Calgary)、 Sam Sanders (Tohoku University)、 Michele Basaldella (Kyoto University)、 Ryo Takemura (Keio University)
54	2月26日	研究成果発信支援・プログラ ム 小嶋祥三、川畑秀明	三田キャンパス南 館5階ディスカ ッション・ルーム	脳画像解析講習会 FreeSurfer による解析	川畑秀明、四本裕子 (脳と進化班)
55	3月 4・7日	論理・情報班 ヴォルフガング・エアトル	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab (4日) 4階セミナー室 (7日)	Transcendental Idealism in Focus Part 3	Tobias Rosefeldt (University Berlin)、 Stefanie Grüne (Potsdam University)
56	3月 9・10日	全体 (言語と認知班) 大津由紀雄、渡辺茂、 尾島司郎	三田キャンパス 北館ホール	Future Trends in the Bi- ology of Language	佐野哲也 (明治学院大学)、橋本敬 (北陸先端科学技術大学院大学)、桃井隆 (国際医療福祉大学)、大隅典子 (東北大学)、Guillaume Thierry (Bangor University)、Cedric Boeckx (Catalan Institute for Advanced Studies)、John Connolly (McMaster University)、Ana Pinheiro (University of Minho)、岡ノ谷 一夫 (東京大学)、大津由紀雄、今井むつみ、尾島司郎 (言語と認知班)、安藤寿康 (遺伝と発達班)
57	3月 11・12日	国際教育研究プログラム 小嶋祥三	韓国 嘉泉医科大学	Keio-Gachon NRI Joint Symposium	染谷芳明、四本裕子、田谷文彦、柴田みどり、 渡辺茂 (脳と進化班)
58	3月17日	哲学・文化人類学班 北中淳子	三田キャンパス東 館4階セミナー室	医療人類学の最前線V： Protest Psychosis： Schizophrenia and Cultural Politics	Jonathan Metzl (ミシガン大学)、鈴木晃仁 (塾内経済学部)、北中淳子 (哲学・文化人類学 班)
59	3月20日	哲学・文化人類学班 北中淳子	三田キャンパス 東館6階 G-SECLab	医療人類学の最前線VI： 診断の揺らぎ：鬱のジェン ダー&こどもの心と病～精 神医学と人類学の対話から ～	Jonathan Metzl、照山絢子 (ミシガン大学)、 黒木俊秀 (九州大学)、田中康雄 (北海道大学)、 堀口佐知子 (テンブル大学)、宮坂敬造・北中淳 子 (哲学・文化人類学班)
60	3月22日	哲学・文化人類学班 飯田隆、秋吉亮太	三田キャンパス東 館4階セミナー室	数学の哲学若手セミナー	大西琢朗 (京都大学)、高橋優太 (慶應義塾大 学)